

科目名	栄養教育論実習Ⅰ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	堀 田 徳 子・梅 木 陽 子						
開講年次	3	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	ライフステージ別の栄養教育計画を立案し、実施、評価までの一連の流れを教授する。また、情報収集の方法について学び、収集から分析までの一連の流れを実際に行うことにより実践力を身につけさせることが本実習のねらいである。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 栄養教育を実施する際の流れについて理解できる 2) 教育案の作成方法について理解できる 3) 栄養教育を実施する際の留意点について概説できる 4) 情報収集の方法について理解できる 5) 情報の集計・分析方法について理解できる 6) プレゼンテーションの方法について理解できる 7) 授業において獲得した知見を実践に移すことができる。						
学習方法	実習、グループ学習						
テキスト及 び参考書等	栄養教育論 (南江堂)						
評価基準・方法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	◎	○	◎	20		
授業態度		○	◎		10		
受講者の発表	○	○	○	◎	50		
授業への参加度			◎		20		
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
<b>授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)</b>							
第 1 週	栄養問題把握のための調査計画立案 (背景、目的、仮説の設定)						
第 2 週	栄養問題把握のための調査票作成 (質問票の作成方法)						
第 3 週	栄養問題把握のための諸調査実施 (集合調査)						
第 4 週	栄養問題把握のためのデータの整理 (数量化、カテゴリー化、入力作業)						
第 5 週	栄養問題把握のためのデータの集計・分析 (平均値の差の検定、カイ二乗検定)						
第 6 週	調査結果のまとめ、発表の準備 (抄録作成、プレゼンテーション作成)						
第 7 週	調査結果の発表						
第 8 週	栄養教育対象者の決定						
第 9 週	栄養教育対象者の情報収集 (対象の食に関する問題点の抽出、理解度) <神崎市内小学校・保育園>						
第 10 週	栄養教育指導案作成 (教育案の作成方法、教育目標、使用教材)						
第 11 週	栄養教育実施のための媒体作成①						
第 12 週	栄養教育実施のための媒体作成②						
第 13 週	栄養教育実施のための準備						
第 14 週	栄養教育の実施 <神崎市内小学校・保育園>						
第 15 週	栄養教育の評価						
第 16 週							
備 考	グループ活動は積極性・協調性を持って活動すること。事前学習として、①食生活分野の文献を読んでおくこと、②ライフステージの栄養教育について見直しておくこと。事後学習として、栄養教育の改善点について考察すること。						